

病害虫発生予察情報

5 月月報

平成 29 年 7 月 3 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2017 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	23.8	1.2	12.1	-0.3	18.2	1.0	4.5	62	79.4	142
中旬	23.8	1.2	14.7	1.6	18.8	1.2	25.0	51	49.9	103
下旬	26.4	2.2	17.4	3.0	21.4	2.4	24.0	46	81.4	126
平均	24.7	1.5	14.7	1.9	19.5	1.5				
合計							53.5	26	210.7	125

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上・中旬は高く、下旬はかなり高かった。
- ◎ 降 水 量：上・下旬は少なく、中旬は平年並だった。
- ◎ 日照時間：上・下旬はかなり多く、中旬は平年並だった。

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、期間のはじめには上空に寒気を伴う気圧の谷の影響で雷雨があり、期間の終わりには前線や気圧の影響で曇りや雨の日があった。

中旬：低気圧と高気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変わった。期間のはじめは南からの暖かい空気が入り、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れたため、気温がかなり高くなった。

下旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、期間の中頃に低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もあった。南から暖かい空気が入り気温の高い日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：ハウスのトマト、キュウリの生育はおおむね順調だが、露地のトマト、ナス等では乾燥の影響でやや遅れた。エダマメやスイートコーンはおおむね順調であるが、一部で発芽の不揃いがみられた。

葉根菜類：コマツナの生育は乾燥の影響でやや遅れる傾向であった。キャベツについても 1 週間程度遅れた。タマネギは乾燥の影響で球の肥大が遅れ、やや小さいものが見られた。

イモ類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

(2) 果樹

農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるカキ主要品種の開花期と平年差(カッコ内)は以下の通り。東京紅で平年並みとなった。平核無、次郎、松本早生では開花始期及び開花盛期ともに、1日～4日早かった。

平核無 : 開花始 5月12日(−2日)、開花盛 5月17日(−1日)
 東京紅 : 開花始 5月19日(±0日)、開花盛 5月22日(±0日)
 次郎 : 開花始 5月19日(−1日)、開花盛 5月22日(−1日)
 松本早生: 開花始 5月19日(−4日)、開花盛 5月22日(−4日)

(3) 茶樹

茶葉の生育は、晩霜害の被害はなかったが、急に気温が低下する日が4月に入っても数日あったこと、降雨が順調であった昨年に比較して降水量が少なかったことなどから、新梢の伸びが昨年より少なく収量は昨年を下回る見込みである。

一番茶摘採期は、おおむね5月9日～22日で例年並みであった。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
カメムシ類	< やや少 >	予察灯における誘殺数は平年並み、フェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
ナシヒメシンクイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 多 >	発生は多かった。
チャノホソガ	< 並 >	発生は平年並であった。

(3) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

トマト (施設・半促成)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ		
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかったが、一部の圃場で多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ (施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
(4) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ

< 少 >

発生は少なかった。

ケヤキ

ケヤキヒゲマダラアブラムシ

< 少 >

発生は少なかった。

(6) 島しょの病害虫

新島・神津島：アシタバでアブラムシ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月12日	6月15日	0	0
大田市場	5月12日	6月15日	0	0
板橋市場	5月12日	6月15日	0	0
淀橋市場	5月12日	6月15日	0	0
北足立青果市場	5月12日	6月15日	0	0
青梅青果市場	5月9日	6月8日	0	0
八王子北野市場	5月9日	6月8日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月9日	6月8日	0	0
国立市場	5月9日	6月8日	0	0
東久留米市場	5月9日	6月8日	0	0

病害虫防除所ホームページ

[http://www.sangyo-
rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/](http://www.sangyo-
rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)
病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。